

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
1	図A-T01、A-40 特記事項 5 施工条件で、工事車両の駐車場が、敷地内となっておりますが、図A-40のガードフェンス内では、駐車場の確保が難しいと思われます。名四国道の歩道橋東の駐車場、ヨットハーバーの西駐車場を使用しても宜しいでしょうか。	本工事においては、仮囲いにて工事範囲を定めています。工事範囲外に駐車する場合は、受注者側にて管理者と協議してください。
2	図A-T01 特記事項 7 交通誘導員で、配置する(2名以上)とありますが、常駐でしょうか。	常駐です。
3	図A-01 仮設事務所として、管理棟を使用することは可能でしょうか。又は、仮設事務所・トイレ庫の設置に、管理棟の西側(道路の西)の緑地又は、霞プールの南側の緑地を借りることは可能でしょうか。管理棟の西側道路上でも設置できますが、基礎(コンクリート)の施工が難しいと思われます。	管理棟を受注者の責任において使用することは可能です。また、仮設事務所、トイレ庫の設置は受注者において任意で設置されるものですが、工事範囲外に設置する場合は、受注者側にて管理者と協議してください。
4	図A-40 <特記事項>※埋戻し土については発生土を流用し、場外仮置き・再搬入とする。とありますが、仮置き場として、例えば、名四国道高架橋の北側の空き地を仮置き場として使用しても宜しいでしょうか。	受注者側にて、適正に仮置き、再搬入してください。仮置き場については、受注者側にて敷地所有者等と協議してください。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
5	図A-04、06 幼児・流水プールのU-150(既設のまま)、及び、25m、50mプールのU-180(新設)と、防滑性ビニル床シート(新設)との取合いシーリングは、必要ありませんか。	図A-04、A-32記載のとおり、防滑性ビニル床シート端部はシール打ちとします。
6	図A-06 25m、50mプールのU-180(新設)の排水柵の距離が長いですが、底の勾配モルタルは必要ないでしょうか。	必要ありません。
7	図A-04、06 既設及び新設テントの鉄骨柱と、防滑性ビニル床シート(新設)との取合いは、三角シーリング打ちで宜しいでしょうか。さび防止のため柱巻き等は、考えなくて宜しいでしょうか。	防滑性ビニル床シート端部シール打ちと同様とします。
8	図A-18、22 基礎増打ちの、D10@200の鉄筋のFGへの定着長さは、10dで宜しいでしょうか。	定着長さは、150mm以上(上下共)です。
9	図A-40 工事用ゲートのある既設メンテナンス用斜路は、地盤改良重機、25tラフタークレーン等の搬入に耐えられる構造でしょうか。	メンテナンス用斜路の構造は図A-31記載のとおりです。 図A-40を参考に、必要に応じ鉄板敷き等で養生してください。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
10	A-4, 5 床勾配で、幼児・子供・流水・25m・50mの各プールサイドの高さが+100となっておりますが、幼児・子供プールと流水プール間の高さ、流水プールと25mプール間の高さ、25mプールと50mプール間の高さが、それぞれ+100になっており水勾配がありません。排水ピットを設置するのか、又は、水勾配で対応するのか、その場合の考え方をお教え下さい。	図A-04、A-06記載のとおり、図示のプールサイドのレベルは目安とし、周囲のU字溝に向かって水勾配をとり、水溜りができないようにしてください。また、排水ピットは設けません。
11	M-15 排水調整槽の施工に際して、山留め(鋼矢板)の記載がありますが、打設機器等の進入経路及び養生方法をご指示願います。	南側工事用ゲートより進入し、日除けテント3部分にて施工することを想定していますが、施工方法については受注者にて検討してください。 また、養生方法は必要に応じ鉄板敷きとしてください。
12	A-01 プール敷地を囲む北・東の道路からは搬入・工事車両の乗り入れが可能でしょうか。また、機械室への材料の搬入経路をご指示願います。	図A-40記載のとおりです。 また、東側道路からのメンテナンス用通路(小型車程度巾)は乗り入れは可能です。乗り入れを行う場合は、管理者と協議を行ってください。(北側道路からは不可)
13	A-03 既設足洗水槽撤去の記載がありますが、詳細が不明です。ご指示願います。	図A-38記載のとおりです。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
14	A-20、22 図番A-20にWLから基礎天端まで1,030と記載されていますが、A-22には布基礎天端高さとしてWL-1130と丸囲みで記載されています。WL-1030が正と考えて宜しいでしょうか。	図A-20を正としてください。
15	A-40 図番A-40特記事項として、※埋戻し土については発生土流用とし、場外仮置き、再搬入とありますが、四日市市の方で仮置き場を近くで確保し、その場所に仮置きをするということでしょうか。また、その際の場所も教えて下さい。	受注者側にて適正に仮置き、再搬入してください。
16	A-40 上記NO.15の質疑で、施工側で確保となった場合は、用地を借地してでも、発生土による埋め戻しが必要ということですか。残土処理して、購入土と考えても宜しいでしょうか。	よろしい。 ただし、購入土による増額は契約変更の対象としません。
17	A-18、22 50mプールの基礎にはコーナーにアンカーを据える基礎PF1がありますが、25mプールの基礎のコーナーにはありません。必要ないのでしょうか。必要であれば基礎からの離れも指示下さい。	必要ありません。 なお、図A-15、20に記載のとおり、「支柱、基礎形状、板厚等はプールメーカーの仕様によるものとし、監督職員の承認を得ること。」となっています。質疑事項を考慮し、使用するプールメーカーの施工図に基づき承認します。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
18	A-T01、A-23 特記仕様書の4章4項の試験及び報告書として、載荷試験を行うとありますが、試験は杭の施工前・施工後どの時期に行うのでしょうか。位置としてはA-23図に図示されていません指示下さい。	施工後に行います。 位置については、施工後に現場にて監督職員と協議の上、決定します。
19	A-T01 特記仕様書の4章4項の試験及び報告書として、載荷試験を行うとありますが、25mプール日除けテント新設部に平板載荷試験を行うとありますが、設計数量書にはありません。特記仕様書に指示されてある通り1箇所と考えて宜しいでしょうか。	図A-23を正とし、地盤改良頂部で1箇所試験を行います。
20	A-10 子供プールにウォータースライダーが設置されていますが、施設側に取外し復旧と考えて宜しいでしょうか。また、本工事の場合、詳細が不明の為、施工業者、または施工金額をご指示願います。	管理者にて、取外し復旧を行います。
21	A-9、A-10 幼児プール・子供プール・流水プールにロールグレーチング等がありますが、取外し、復旧は本工事でしょうか。また取外したロールグレーチングは施設内にて仮置き可能なものと考えて宜しいでしょうか。	必要に応じ取外し復旧を行ってください。また、保管については、受注者側にて工事手順を考慮の上、保管してください。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
22	A-34 アルミフェンスの基礎は、基礎ブロック(既製品)と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。 ただし、門扉基礎については図A-31のとおりとします。
23	A-01 工事管理用の現場事務所は必要となりますが、設置場所等はどうにお考えですか。駐車場の一画、管理棟前の車寄せ等、ご指示下さい。	本工事は、仮囲いにて工事範囲を定めています。工事範囲外に設置する場合は、受注者側にて管理者と協議してください。
24	A-01 23号線からの工事車両の搬入・搬出ルート、規制やルール等、ご指示下さい。(通勤車両、材料搬入用大型車両)	大型車は競輪場南側の「霞ヶ浦緑地・競輪場進入口」のみ通行可能です。また、通勤車両等の小型車は、ランプウェイ及び霞ヶ浦パークブリッジ(通行時間制限あり)の通行も可能です。
25	A-01 工事用車両の駐車場が必要ですが、仮囲いの中では納まりません。場所、台数、無料等ご指示下さい。有料の場合は金額もご指示下さい。	本工事においては、仮囲いにて工事範囲を定めています。工事範囲外に駐車する場合は、受注者側にて管理者と協議してください。
26	A-40 仮設計画図の既存メンテナンス斜路ですが、大型車両での搬入を考慮すると幅が狭いと考えられます。仮設搬入通路を斜路横に増設することは問題ないですか。	問題ありません。ただし、付近の樹木を伐採する場合は、管理者との協議が必要です。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
27	A-15、20 プールの側板が6mmの箇所と2.5mmの箇所がありますが、2.5mmの箇所は埋め戻しの際、十分な締め固めを行っても、むくみ等は生じないでしょうか。	補強材により支持されています。 なお、図A-15、20に記載のとおり、「支柱、基礎形状、板厚等はプールメーカーの仕様によるものとし、監督職員の承認を得ること。」となっています。質疑事項を考慮し、使用するプールメーカーの施工図に基づき承認します。
28	A-05 25M、50Mプール改修に伴う現状プールサイドのインターロッキング及び平板ブロックの下地構成が図示されていません。御指示願います。	平板ブロックの下地構成は、図A-39記載のとおりです。 また、インターロッキングの下地構成も同様です。
29	A-40 仮設計画図に記載されている物は指定仮設でしょうか。 又、工事現場周辺に工事ヤード(仮設事務所・駐車場)の借用は可能でしょうか。	指定仮設です。 また、本工事においては、仮囲いにて工事範囲を定めています。 工事範囲外に設置する場合は、受注者側にて管理者と協議してください。
30	A-40 重機進入路整備に伴い、芝・植栽部の一部撤去復旧は可能でしょうか。	可能です。ただし、付近の樹木を伐採する場合は、管理者との協議が必要です。

質疑(応答記録)

公告No. : No. 94

公告日 : 30年 6月 20日

工事名(件名) : 霞ヶ浦プール改修工事

整理番号	質疑事項	回答
31	A-02、A-15 全体配置図においてプールサイドのレベルがGL+100となっている為、50MプールH.WL及び25MプールWL=GL+100と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
32	A-23 地盤改良工事施工要領図において改良杭天端が基礎碎石下端となっていますが宜しいでしょうか。又、プール内側の改良杭天端も同様に碎石下端と考えて宜しいでしょうか。	よろしい。
33	A-41 5.施工(3)本工事における発生残土は場内処分とする。とありますが、図面上場内処分は困難と思われれます。場外処分と考えて宜しいでしょうか。	地盤改良による発生土は産業廃棄物です。適法に処分してください。
34	契約日及び着工時期をご指示願います。	四日市市調達公告記載のとおり、契約日は市議会議決後とし、契約後着工するものとする。(市議会議決は平成30年10月4日予定)